

【】公害・環境・循環型社会

【】四大公害

[問題]

高度経済成長期には日本の工業生産がふえ、人々の生活は便利で快適になったといわれています。その反面、大気汚染や、水質汚濁などから、公害という深刻な問題がおこりました。公害問題をめぐっておこった四大公害裁判のうち、水質汚濁を原因とするものとして、熊本県で発生した（水俣/イタイイタイ）病、新潟県で発生した新潟（ ）病などの裁判があります。公害問題に対応するため、1967年に公害対策基本法が制定されました。

[解答欄]

[解答]水俣

[解説]

戦前の日本においても、^{あしおどうざんこうどくじけん}足尾銅山鉱毒事件、^{べっしんがい}別子煙害事件など深刻な公害問題が起こっていた。

戦後、日本は急速な経済発展をとげたが、企業は成長を最優先にして公害防止や安全の費用をおしんだ。こうした中、各地で深刻な公害問題が発生した。なかでも、熊本県^{みなまた}水俣湾の^{みなまたびょう}水俣病、三重県^{みうけんよっかいち}四日市の^{しよつたたく}四日市ぜんそく、富山県^{じんづうがわ}神通川流域の^{すいしつたたく}イタイイタイ病、新潟県^{あがのがわ}阿賀野川流域の^{にいがたみなまたびょう}新潟水俣病の4つは四大公害とよばれた。四大公害のうちの3つは水質汚濁が原因である。すなわち、水俣病と新潟水俣病は工場廃液中の有機水銀が、イタイイタイ病はカドミウムが原因であった。



これに対し、四日市ぜんそくは、工場の煙突から大気中の排出された^{いおうざんかぶつ}硫黄酸化物・^{ちっそ}窒素酸化物による大気汚染であった。

こうした中、1960年代のなかばから公害反対の世論がまきおこり、各地で住民運動がさかんになった。4大公害の被害者は、それぞれ^{おせん}汚染物質を排出した企業を相手どって訴訟を起こし勝訴した。国は1967年に公害対策基本法を制定したが、1970年にはこれを改正し、1971年には^{かんきょうちよう}環境庁を発足させ公害防止に本腰を入れるようになった。企業も、公害防止に力を注ぐようになり、公害防止のための投資を行うようになった。

産業公害に対する国民の認識も変わり、企業側の意識も大きく転換した。こうして「公害対策基本法」が一番問題にしていた産業公害の問題は徐々に^{ちんせいが}沈静化していった。

[問題]

四大公害病とされるのは新漏水俣病，イタイイタイ病，水俣病とあと一つは何か。

(2009 年長崎県)

[解答欄]

[解答]四日市ぜんそく

[問題]

「四大公害病」のうち，三重県四日市市で起こった公害病の主な原因は，次のどれですか。

[水質汚濁 土壌汚染 大気汚染 騒音]

(2006 年岡山県)(2006 年広島県)

[解答欄]

[解答]大気汚染

[解説]

四大公害病のうち，大気汚染^{たいきおせん}が原因であるのは四日市ぜんそく^{よっかいち}である。あとの3つ(水俣病^{みなまたびょう}，イタイイタイ病^{いいたいがみなまたびょう}，新漏水俣病^{すいれつおたく})は水質汚濁が原因である。

[問題]

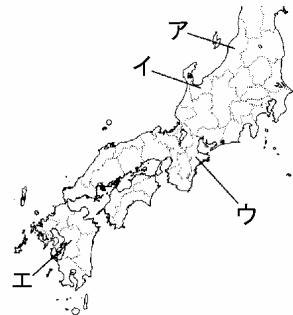
四大公害のうち，大気汚染を原因とする公害はどの県でおきたか。

右の地図のア～エの中から一つ選びなさい。

(2006 年福島県)(2006 年岩手県)

[解答欄]

[解答]ウ



[問題]

次のア～エの文は、1950年代後半からの高度経済成長が進むなかで深刻化してきた公害や環境問題などについて述べたものである。その内容が誤っているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 四大公害裁判では、いずれも原告側の主張が認められた。
- イ 有害物質による被害は、高度経済成長期にはじめて発生した。
- ウ 国や地方公共団体において、公害防止対策が進められるようになった。
- エ 新しい人権の一つとして、よい環境を求める権利である環境権が主張されるようになった。

(2004年大阪府)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イが誤り。すでに明治時代に足尾銅山あしおどうざんの鉱毒こうどく事件がおきている。

【】環境基本法

[問題]

環境の保全に関する施策を総合的に推進するために、1993年に公害対策基本法にかわって制定された法律を何といますか。その名称を書きなさい。

(2006年広島県)(2006年岡山県)(2006年福島県)(2007年佐賀県)(2007年埼玉県)

[解答欄]

[解答]環境基本法

[解説]

高度経済成長期に問題化した公害は、企業の排出物はいしゅつぶつによる産業公害が中心であった。公害対策基本法やその他の法律が生まれ、産業公害をまき散らすような企業の存立を許さないというように産業公害に対する国民の認識も変わり、企業側の意識も大きく転換した。こうして「公害対策基本法」が一番問題にしていた産業公害の問題はしだいに沈静化ちんせい化していった。

しかし、1990年前後から、二酸化炭素の増大による地球温暖化ちきゅうおんだんかやフロンガスによるオゾン層の破壊など地球規模の環境問題かんきょうが意識されるようになった。1993年には、地球サミットなどの世界的な環境保護の気運の高まりをうけて、それまでの公害対策基本法にかわって環境基本法が制定された。「環境基本法」は、第一条にあるように、「環境に関する国の政策の基本的な方向を示す」法律である。

[問題]

次の文は、1993年に制定された、わが国のある法律の一部である。この法律は何というか。

第1条

この法律は、環境の保全について、基本理念を定め、並びに国、地方公共団体、事業者及び国民の責務を明らかにするとともに、…環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来の国民の健康で文化的な生活の確保に寄与するとともに人類の福祉に貢献することを目的とする。

(2006年栃木県)

[解答欄]

[解答]環境基本法

[問題]

日本では地球環境問題への対応が求められるなか、国は1993年に()法を制定し、環境の保全に関する施策の基本的な方向を示した。また、国や地方公共団体などは、紙・缶などのリサイクルや電気・ガスなどを節約する()対策を進めている。私たちは、地球温暖化防止など地球環境を守るために、身近な生活のなかで、くらし方を見直し、リサイクルや()に取り組み、二酸化炭素排出量の削減など環境の保全に努めることが大切である。

(2006年兵庫県)

[解答欄]

--	--

[解答] 環境基本 省エネルギー

[問題]

環境基本法が制定されたのは、次のどの時期か。

- ア 1955年以前の時期
- イ 1956年から1970年間の時期
- ウ 1971年から1985年間の時期
- エ 1986年から2000年間の時期

(2004年神奈川県)

[解答欄]

--

[解答]エ

[問題]

公害対策基本法に「公害」として示されておらず、環境基本法に示されている地球環境問題を、次から一つ選べ。

[土壌の汚染 地盤の沈下 オゾン層の破壊 水質の汚濁]

(2008年福岡県)

[解答欄]

--

[解答]オゾン層の破壊

[問題]

ゴミ捨て防止条例は、自然環境や生活環境の悪化が進むなか、人間が健康で快適な環境を享受し、維持する権利を実現するためのものである。同じような目的をもつ取り組みとして、あてはまる最も適切なものを一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 裁判員制度の整備 イ ディーゼル車の規制 ウ 赤字国債発行の抑制
エ オンブズマン制度の導入

(2006 年秋田県)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

環境問題について、日本で取り組まれている内容として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア ガソリンや石炭などには、環境への負荷に応じて税金をかける環境税が導入されている。
イ 貴重な自然や歴史的環境を守るための、ナショナルトラスト運動が行われている。
ウ 循環型社会をめざして、資源の再生利用・再使用やゴミの抑制などが行われている。
エ 太陽光発電、風力発電、ハイブリッドカーなどの開発や普及が進められている。

(2008 年青森県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

アが誤り。日本では環境税は導入されていない。

イは正しい。ナショナル・トラスト運動とは、もともとは歴史的建造物(文化財や歴史地区)の保護を目的としたもので、後に自然の景勝も保全する活動に拡大された。日本では、市民有志による土地の買い上げや自治体に買い取らせる事により、環境保護を行うものと解されている。

ウとエは正しい。

【】環境アセスメントなど

[問題]

法律で定められた制度により、事業者には、開発にあたって事前に環境への影響を調査することが義務づけられています。このことを何というか、書きなさい。

(2009年山形県)

[解答欄]

[解答]環境アセスメント

[解説]

1997年に環境影響評価法かんきょうえいぎやうひやうかほうが制定され、開発事業者に環境アセスメントを行うことが義務づけられた。環境アセスメントとは、都市の開発や大規模な建設を行う前に、自然環境への影響を調査し、結果を公表して住民の意見を聞いて、十分な環境保全対策を行うためのものである。

[問題]

環境保全と経済発展の両立を図るための方策の一つとして、「環境アセスメント」がある。「環境アセスメント」とは、どういうことか、「開発に当たって、」という書き出しに続けて説明しなさい。

(2006年岡山県)(2006年香川県)

[解答欄]

[解答](開発に当たって、)事前に開発が環境に対してどのような影響を及ぼすのかについて調査、予測すること。

【】循環型社会

[問題]

2000年に制定された()型社会形成推進基本法では、ごみの発生する量をおさえ、リサイクルすることなどが求められている。これまでのごみ問題への取り組みを見直し、()型社会になるように、家庭、企業、地方公共団体、国がそれぞれの役割を果たすことが大切である。

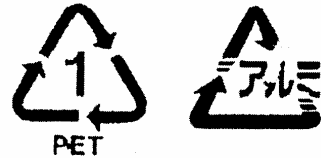
(2007年長野県)(2007年福井県)

[解答欄]

[解答]循環

[解説]

2000年に制定された循環型社会形成推進基本法は、ごみの発生をおさえ、かつ再利用、再生利用等を促進することで、天然資源の消費と環境への負荷をできる限り減らすことを目的としている。例えば、スーパーでの買い物には自分の買い物袋を持っていきレジ袋はもらわない人が増えているが、これはゴミの発生をおさえるための試みである。また、空き缶やペットボトルのリサイクルを容易にするために、空き缶等の分別収集が行われている。清涼飲料水などの容器に表示されている右図のようなマークは分別収集を容易にするためのものである。



[問題]

空き缶などを資源として再利用することを()といい、消費者は空き缶の分別収集や回収に協力することが大切である。

(2005年兵庫県)

[解答欄]

[解答]リサイクル

[問題]

右図は、容器や包装の識別マークの一つであり、分別をやすくし、廃棄物の有効利用や減量化を促進するために、表示が義務づけられている。このように、生産物の再利用を徹底し、廃棄物をなくすことをめざす社会を何というか。次から選べ。



[情報社会 少子高齢社会 循環型社会 多文化社会]

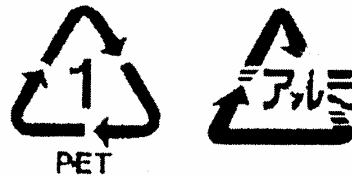
(2007年愛媛県)(2007年香川県)

[解答欄]

[解答]循環型社会

[問題]

右のマークは、現在、清涼飲料水などの容器に表示されているものである。これらのマークはどのような目的で表示されているか、「分別」と「資源」の二つの語を用いて簡潔に書きなさい。



(2003 年栃木県)

[解答欄]

[解答]空き容器を分別して収集し、資源の再利用をすすめるため。

[問題]

循環型社会が必要とされているのはなぜですか。その理由を資源と環境に着目して簡潔に書きなさい。

(2007 年和歌山県)

[解答欄]

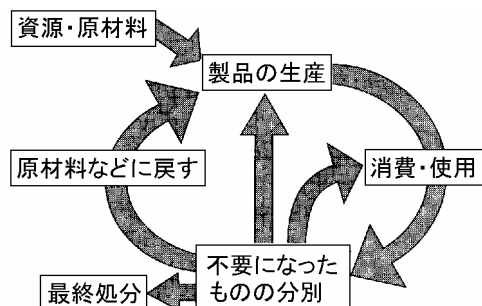
[解答]限りある資源を有効に利用し、環境を維持するため。

[問題]

「不要になったものの分別」を適切にすすめることは、「資源・原材料」の消費量にどのような影響を与えると考えられるか、右の資料を参考に、理由を含めて、書きなさい。

(2007 年三重県)

[解答欄]



[解答]製品の再使用や再生利用がすすむため、資源・原材料の消費量が抑えられると考えられる。

[問題]

リデュース(ゴミの発生を抑制する), リユース(再使用する)の具体例の組み合わせとして最も適当なものを, 次のア~エからひとつ選び, 記号で答えなさい。

- a アルミ缶とスチール缶をきちんと分別して, 資源ごみの日に出す。
- b 買い物には, 自分の買い物袋を持っていき, レジ袋はもらわない。
- c 食品を買う際は, 表示をみて, 食品添加物の少ないものを買う。
- d ビールびんを小売店に持っていき, びん代を返却してもらう。

[ア -c・ -d イ -b・ -a ウ -d・ -a エ -b・ -d]

(2007年鳥取県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

- a は資源のリサイクル, 回収された鉄やアルミは再び^{じがね}地金に再生される。
- b はゴミの発生を抑制する(リデュース)のに効果がある。
- c は食品の安全に関する事で, 資源の有効利用とは関係がない。
- d は資源の再利用(リユース)。回収されたビールびんは, ふたたび使用される。

[問題]

循環社会を築くための具体的な例としてあてはまらないものを, 一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 生ごみを飼料や肥料に利用する。
- イ プラスチック類を自宅で焼却する。
- ウ ガラス製びんを分別して回収する。
- エ 不要なパソコンから金属を取り出す。

(2009年秋田県)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

循環型社会についての説明として、適切なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア リサイクル率を高めるため、ごみの分別収集が各地ではじまっている。
- イ 製品を使ったあとの廃品の回収・再生利用については、すべて生産者に責任をもたせている。
- ウ 日本のリサイクルへの取り組みは、ドイツなどに比べるとすすんでいる。
- エ 日本人の生活様式が変化したため、ごみの年間排出量は年々減っている。

(2007年沖縄県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

循環型社会の形成に向け、消費者としての国民の責務を定めている法律について述べているのは、次のア～エのうちのどれか。

- ア この法律は、製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に被害が生じた場合の製造業者に対する損害賠償の責任を定めることにより、被害者の保護を図ることを目的に制定された。
- イ この法律は、事業者の不適切な説明等により消費者が誤認して契約を結んだ場合に契約を取り消すことができるようにすること等により、消費者の利益を守ることを目的に制定された。
- ウ この法律は、製品等が廃棄物等となることをおさえ、かつ再利用、再生利用等を促進することで、天然資源の消費と環境への負荷をできる限り減らす社会をつくることを進め、国民の健康で文化的な生活を確保することを目的に制定された。
- エ この法律は、私的独占や不正な取引方法等を禁止して、生産や販売等の不当な制限その他一切の不当な拘束を排除することにより、公正で自由な競争を促進することを目的に制定された。

(2007年東京都)

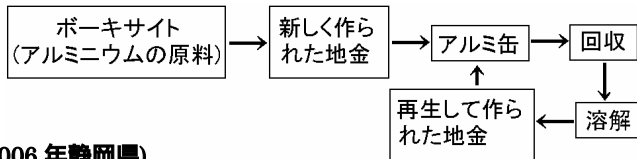
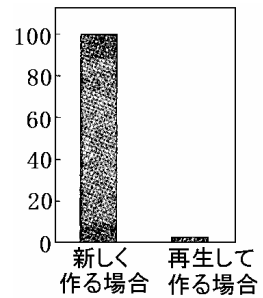
[解答欄]

[解答]ウ

[解説]アは製造物責任法(PL法)。イはクーリングオフを定めた法律。ウは循環型社会形成推進基本法。エは独占禁止法。

[問題]

ドイツや日本では、アルミ缶の回収率が高い。下の資料は、アルミ缶を製造する工程を示している。また、右のグラフは、アルミニウム生産において、新しく地金(もとになる金属)を作る場合に必要なエネルギーを 100 として、新しく地金を作る場合と再生して地金を作る場合に、必要なエネルギーを示している。資料とグラフを使って、アルミ缶の回収が大切な取り組みであることを説明する場合、どのような説明ができるか。簡単に書きなさい。



(2006 年静岡県)

[解答欄]

[解答]アルミ缶から再生地金をつくるエネルギーは、ボーキサイトから新しい地金をつくるときのエネルギーに比べてはるかに少ないので、アルミ缶の回収はエネルギーの節約になる。

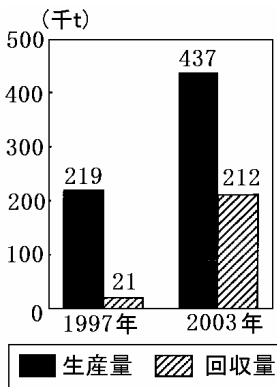
[解説]

原料のボーキサイトから新しい^{しがね}地金をつくるときには大量の電気が消費される。回収したアルミ^{かん}缶を地金に再生する場合のエネルギーはそのわずか 3%のエネルギーですむ。

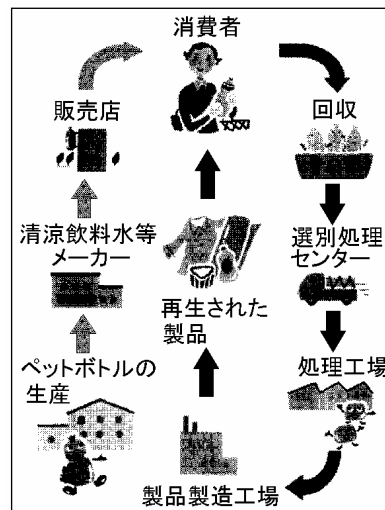
[問題]

次の問いに答えなさい。

- (1) 右の資料は、わが国の、ペットボトルの生産量と回収量を示している。ペットボトルの回収率は、どのように変化したか。資料を読み取り、「生産量」と「回収量」の語句を使って説明しなさい。



- (2) 図は、ペットボトルの生産から再生までの流れを示している。図をみて、ペットボトルを回収する理由の一つを、「資源」の語句を使って書け。



(2006 年福岡県)

[解答欄]

(1)

(2)

[解答](1) 生産量に対する回収量の割合が大きくなっているので、回収率は上がっている。(2) 回収したペットボトルを資源として再利用することができるから。

【】地球温暖化問題

[問題]

右の写真は、インド洋にある島の一つです。この島は、() の影響によって海面の上昇が進むと、水没する可能性があるといわれています。()にあてはまることばとして最も適切なものを、次から一つ選びなさい。



[酸性雨 オゾン層の破壊 砂漠化 地球温暖化]

(2007年岐阜県)(2006年茨城県)

[解答欄]

[解答]地球温暖化

[解説]

大気中の二酸化炭素は毎年0.5%ずつ増加している。これは、化石燃料の大量消費や森林面積の減少などが原因である。石油や石炭などの化石燃料は動植物のからだから化石化してできたものなので、炭素原子を主成分としており、燃やすと二酸化炭素が発生する。また、近年、木材を得たり耕地面積を増やす目的で熱帯雨林の大規模な伐採が行われ、森林面積が減少しつつあるが、これは光合成による二酸化炭素の吸収量を減少させる結果をもたらしている。

二酸化炭素は、地表から反射される赤外線を吸収して熱に変え、地球の気温を上昇させるはたらきをする。このようなはたらきを温室効果という。温室効果ガスである二酸化炭素の増加により、近年、地球の気温が上昇する地球温暖化が現実の問題となっている。すなわち、地球温暖化によって、氷河や極地の氷がとけ、また、海水の温度上昇による熱膨張のために、海水面が高くなってきている。太平洋上のさんご礁でできた島国では、このまま海面の上昇が続けば、国土が水没してしまう可能性がある。太平洋上にさんご礁でできたツバルという小さな島国では、水没にそなえ、島外への移住も考えられている。

[問題]

二酸化炭素は(酸性雨 / 地球温暖化 / オゾン層の破壊 / ダイオキシンの発生)の主な原因といわれている。

(2006年岩手県)

[解答欄]

[解答]地球温暖化

[問題]

世界で森林の減少が深刻な問題となっています。森林は、二酸化炭素を吸収するはたらきをもっており、地球()化を防ぐためにも重要な資源です。

(2007年群馬県)

[解答欄]

[解答]温暖

[問題]

モルディブなどサンゴ礁の国々では、地球温暖化の影響によって海面が上昇し、水没の危機に直面している。地球温暖化の主な原因として考えられるのは何か、書きなさい。

(2006年青森県)

[解答欄]

[解答]二酸化炭素(または炭酸ガス)の増加

[問題]

地球温暖化が深刻な問題とされるのは、どのような理由によるものと考えられるか、地球温暖化が進行することによって、南太平洋やインド洋などにある国土全体の標高が低い島国で生じるおそれのある問題にふれて、書きなさい。

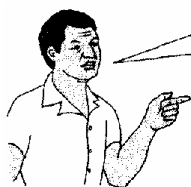
(2006年三重県)(2006年島根県)

[解答欄]

[解答]海面が上昇することにより、国土全体の標高が低い島国では、国土が水没するおそれがあるから。

[問題]

環境省が提唱した「クール・ビズ」が話題になったり、水素を燃料として、電気を作り出して走る燃料電池自動車などの開発も進んでいるが、こうした取り組みに共通するねらいを、右の発言をふまえて説明しなさい。



私は南太平洋の島に住んでいます。海面上昇によって、国土の多くが水没してしまう危機にあります。この問題が一刻も早く解決されることを望んでいます。

(2006 年岡山県)

[解答欄]

[解答]地球温暖化を防止するため、温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量の削減を図る。

【】地球サミット・京都会議

[問題]

1992年に、環境と開発について話し合うため、世界の国々の政府の代表とNGO(非政府組織)が参加してリオデジャネイロで開催された会議の名称は何ですか。ことばで書きなさい。

(2008年岩手県)

[解答欄]

[解答]国連環境開発会議

[解説]

国際社会がはじめて環境問題を取り上げたのは、1972年に開催された国連人間環境会議である。その後、1992年には、環境と開発に関する国連会議(国連環境開発会議)がブラジルのリオデジャネイロで開催された。この会議は地球サミットともよばれており、地球環境を保全しながら持続可能な開発(持続可能な発展)を進めるためにはどうすればよいかを討議した。

[問題]

この国には、世界最大の流域面積をもつ河川が流れている。また、1992年には、環境と開発に関する国連会議(地球サミット)が開催された。この国のある大陸の名前を答えよ。

(2007年鳥取県)

[解答欄]

[解答]南アメリカ大陸

[問題]

国際社会がはじめて環境問題を取り上げたのは、1972年に開催された国連人間環境会議である。その後、1992年には、環境と開発に関する国連会議(国連環境開発会議)が開催された。この会議は(ユネスコ/地球サミット)ともよばれており、地球環境を保全しながら(規制緩和の拡大/持続可能な開発(持続可能な発展))を進めるためにはどうすればよいかを討議した。そして、1997年に開かれた地球温暖化防止京都会議では、(二酸化炭素などの排出量の削減/オゾン層の破壊の防止)についての各国の数値目標が定められた。

(2009年愛媛県)

[解答欄]

--	--	--

[解答] 地球サミット 持続可能な開発 二酸化炭素などの排出量の削減

[解説]

1997年に、地球温暖化防止のための国際会議がわが国の京都で開かれ、二酸化炭素などの排出量を削減することを定めた京都議定書が採択された。この議定書では、先進国全体で、二酸化炭素を1990年時よりも5.2%減らすことを目標としている。各国では、EUが8%、アメリカが7%、日本とカナダが6%の削減を求められている。

この議定書が発効するためには、55か国以上が批准するとともに、1990年の二酸化炭素排出量の55%を占める国々が批准国にふくまれることが必要であった。アメリカ合衆国が京都議定書を支持しないことを表明していたため発効があやぶまれていたが、ロシアが批准したため、2005年に発効した。

[問題]

1997年に地球()化防止京都会議が開催された。

(2007年山梨県)(2006年福井県)

[解答欄]

[解答]温暖

[問題]

1997年に、地球温暖化防止のための国際会議がわが国で開かれ、二酸化炭素などの排出量を削減することが決められた。この会議が開催された都市名を、漢字で書きなさい。

(2007年大分県)(2007年沖縄県)(2007年山形県)(2007年栃木県)(2006年兵庫県)

[解答欄]

[解答]京都

[問題]

最近のニュースによると、()防止のために、二酸化炭素などの排出削減を義務づけた()議定書が発効することになったそうです。この議定書は、1997年に()で開かれた会議で採択されましたが、2004年に()が批准したことで、ようやくその内容が実行に移されることになったということです。

[京都 オゾン層破壊 ロシア 東京 アメリカ 地球温暖化]

(2005 年秋田県)

[解答欄]

--	--	--

[解答] 地球温暖化 京都 ロシア

[問題]

京都市で 1997 年に開かれた「地球温暖化防止京都会議」で採択された京都議定書の発効を受け、徳島県では「とくしま地球環境ビジョン」を策定し、温室効果ガスの排出削減目標を設定した。排出削減の対象となっている温室効果ガスの名前を 1 つ書きなさい。

(2007 年徳島県)

[解答欄]

--

[解答]二酸化炭素

[問題]

地球温暖化防止のための国際会議が、京都で開かれ、二酸化炭素などの()ガスの排出削減を、先進工業国などに義務づけた議定書が採択された。

(2008 年青森県)

[解答欄]

--

[解答]温室効果

[問題]

1997 年に、京都で開催された会議で決められた地球温暖化防止策のおもな内容はどのようなことですか。簡単に書きなさい。

(2008 年岩手県)(2009 年福岡県)

[解答欄]

--

[解答]二酸化炭素などの排出量を削減すること。

[問題]

温暖化に関連する文章として誤っているものを下のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 気温の上昇で極地の氷がとけだし海水面の上昇がおこる。
- イ 主な原因は自動車や工場から排出される二酸化炭素である。
- ウ そのきっかけといわれるのは 18 世紀後半の産業革命である。
- エ 1992 年に福岡で地球温暖化防止国際会議が行われた。

(2006 年沖縄県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

エが誤り。1997 年 12 月に京都で開かれた。

[問題]

良子さんが地球温暖化防止のための対策を調べていたところ、次の A と B のような意見があることがわかりました。A と B のうち、どちらか一つを選び、選んだほうの意見を主張する立場に立って、その意見を主張する理由を考え、書きなさい。なお、選んだ意見の記号を解答欄に書くこと。

- A 地球温暖化防止のためには、先進国が積極的に二酸化炭素などの排出量の削減に取り組むべきであり、発展途上国には二酸化炭素などの排出量の削減の義務を負わせるべきでない。
- B 地球温暖化防止のためには、先進国とともに、発展途上国も二酸化炭素などの排出量の削減に取り組むべきである。

(2007 年山形県)

[解答欄]

[解答]A 現在の地球温暖化の責任の多くは先進国にあり、発展途上国の責任は少ないから。 B 地球温暖化は、すべての国に影響する問題であり、発展途上国にも温暖化の原因となるようなことはあるから。

[解説]

京都議定書は温暖化対策への第一歩であったが、中国やインドなどの発展途上国には削減義務が課せられていなかった。「二酸化炭素の増大による地球温暖化の責任は、産業革命以降の先進諸国の工業化によるものである。ようやく発展の軌道に乗り始めたときに環境問題を理由に工業化

を抑制せよというのは納得できない」というのが発展途上国の主張である。しかし、工業化が急速に進行し、二酸化炭素の排出量が非常に大きくなった現在、中国・インドなどの国をめぐりにして二酸化炭素の削減を議論することはできない。

国・地域別の二酸化炭素排出量の割合(2006年)

アメリカ 20.3%	中国 20.2	EU 14.2				その他
			ロシア 5.7	インド 4.5	日本 4.3	

ポスト京都議定書に向けて動き出し

た世界は、「2050年までに世界全体で温室効果ガス^{おんしつこうか}を半減させる」という長期目標を共有しつつある。しかし、具体的な削減幅の設定となると、先進国と発展途上国は依然として対立している。発展途上国を削減の枠組みに取り込むために、途上国のエネルギー効率向上や二酸化炭素排出削減技術の普及を後押しする援助が必要になってくる。

[問題]

下の資料のグラフ中の()に当てはまる国名を書きなさい。

国・地域別の二酸化炭素排出量の割合(2006年)

アメリカ 20.3%	() 20.2	EU 14.2				その他
			ロシア 5.7	インド 4.5	日本 4.3	

(2007年大分県)

[解答欄]

[解答]中国

統計修正；「日本国勢図会 2009/10」P487

【】温暖化防止の取り組み

[問題]

地球温暖化を防ぐための取り組みとして誤っているものを、次のア～エから 1 つ選んで記号で書け。

- ア 夏はエアコンの設定温度を高めにする。
- イ 自家用車の使用をひかえる。
- ウ 森林の伐採を進める。
- エ 太陽光発電を普及させる。

(2009 年福井県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

温室効果ガスおんしつこうかを抑制する第一の方法は、電気などのエネルギーの消費量を抑えることである。例えば、自動車の使用をひかえる、夏はエアコンの設定温度を高めにするなどである。環境省かんきょうしょうが提唱した「夏のノーネクタイ・ノー上着ファッション」は夏の冷房の温度設定をやや高めに設定することで電気の消費量をおさえようというものである。

第二は、エネルギー効率こうりつ こうじょうを向上させることである。自動車はガソリンなどを直接燃焼させて動力のエネルギーを得ているが、燃費ねんび(ガソリン 1 リットルで走行できる距離)を向上させれば、二酸化炭素の排出量を減らすことができる。最近注目されているハイブリッドカーは、減速時に自動車のもつ運動エネルギーの一部を電気エネルギーに変換してバッテリーたくわに蓄え、発進・走行時にガソリンエンジンと電気モーターを効率よく組み合わせることで燃費の大幅な向上を実現している。また、最近はやりの「省エネ家電」はエネルギー効率の向上によって電気の消費量を減らすことをめざしている。

温室効果ガスを抑制する第三の方法は、エネルギー源かせきねんりょうを化石燃料から、二酸化炭素を発生しない他のエネルギー源にかえることである。水力発電(全発電量の約 8%)や原子力発電(全発電量の約 26%)は二酸化炭素を発生させない発電方法である。ただし、水力発電は立地条件という制約があり、原子力発電は安全性の問題がある。現在の時点ではコストの問題から全発電量に占める割合は非常に小さいが、太陽光発電、風力発電、地熱発電も二酸化炭素を発生させないクリーンな発電方法である。

近年、石油資源の減少と原油価格の高騰により、トウモロコシやサトウキビなどを原料とするバイオエタノールの需要が増大している。例えば、トウモロコシを大量に栽培しているブラジルでは、バイオエタノールの生産が増加しており、バイオエタノールで走る自動車も普及してきている。日本の自動車メーカーも、エタノール 100%にも対応する自動車を開発し、ブラジルに輸出

している。バイオエタノールの場合も、燃焼させると二酸化炭素を排出するが、その分の二酸化炭素は植物が光合成のはたらきで吸収する二酸化炭素の量とほぼ同じなので、全体としては、二酸化炭素は増加しない。化石燃料の場合は、大昔の植物が大気中から二酸化炭素を吸収して光合成を行ったものなので、化石燃料を燃やすときに発生する二酸化炭素は現在の大气中の二酸化炭素を増加させる。

[問題]

環境省が提唱した「夏のノーネクタイ・ノー上着ファッション」のねらいを述べた次の文の()に最も適することばを書きなさい。

夏の冷房の温度設定を 28 にすることにより、主な温室効果ガスである()の排出量を削減し、地球温暖化を防止する。

(2006 年鹿児島県)

[解答欄]

[解答]二酸化炭素

[問題]

地球温暖化防止対策の 1 つとして、風力発電や太陽光発電などの普及が進められている。それらが地球温暖化防止対策になる理由を、簡潔に書きなさい。

(2008 年群馬県)

[解答欄]

[解答]地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出しないから。

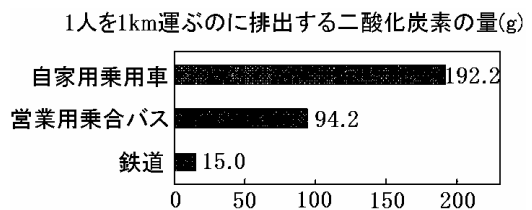
[問題]

右図の中に示されている移動方法には、地球温暖化を防ぐ効果があるといわれる。その理由を簡潔に説明しなさい。

(2006 年山口県)

[解答欄]

[解答]公共交通機関を利用すると、自家用車に比べ、二酸化炭素の排出量を減らすことができるため。



[問題]

次のア～エから正しいものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大気中の二酸化炭素やフロンには、温室効果のはたらきがある。
- イ 現在、二酸化炭素の排出量が世界で最も多い国は、日本である。
- ウ 二酸化炭素の排出削減を定めた京都議定書は、一部の国の反対で採択されていない。
- エ 二酸化炭素が増加したのは、多くの化石燃料を燃やしたことも原因の一つである。

(2007年熊本県)

[解答欄]

[解答]ア, エ

[解説]

ア, エは正しい。フロンガスにも温室効果のはたらきがある。

イは誤り。二酸化炭素の排出量が世界で最も多い国はアメリカである。

ウは誤り。京都議定書は、会議が開かれた1997年に採択され、2005年にロシアが^{みじん}批准してようやく条件が満たされて発効した。

[問題]

環境問題についての日本政府の取り組みを述べた文はどれか。下のア～エのうちから最も適当なものを一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア エネルギーとしての化石燃料の使用を抑制するため、火力発電の比率を高めている。
- イ リサイクルを進めるために、ガラスびんやペットボトルの使用を制限している。
- ウ 地球温暖化防止京都会議の決議にもとづき、国内で温室効果ガスの排出削減を進めている。
- エ 国連安全保障理事会の常任理事国として、フロンガスの使用中止を世界に呼びかけている。

(2007年千葉県)

[解答欄]

[解答]ウ

【】オゾン層の破壊・酸性雨など

[問題]

オゾン層が破壊され人間の健康にも悪い影響を及ぼす問題が起こっています。このオゾン層を破壊する主な原因となる物質名を書きなさい。

(2007 年和歌山県)

[解答欄]

[解答]フロンガス

[解説]

スプレーやエアコンなどに利用されるフロンガスは、空気中に放出されると、上空に上がっていき、地球をつつんでいるオゾン層を破壊する。オゾン層は地球にふりそそぐ紫外線を吸収するはたらきをしているが、これが破壊されると紫外線が地表に降りそそぎ、皮膚がんを誘発するなど人体に悪影響をもたらす。現在は、フロンガスにかわる安全な物質がエアコンなどの冷却用ガスとして使用されるようになりつつある。

[問題]

オーストラリアには次のような意味の看板がある。このことから、この国ではどのような地球環境問題が深刻であることがわかるか、書きなさい。

長そでシャツを着よう 日焼け止めをぬろう 帽子をかぶろう サングラスをかけよう

(2004 年宮崎県)

[解答欄]

[解答]オゾン層の破壊による有害な紫外線の増加

[問題]

地球環境の中で、ヨーロッパなどでは、工場のばい煙などによって大気が汚染されその汚染物質が雨に溶けて、樹木が枯れる現象がおきている。この現象の主な原因とされている雨を何というか、書きなさい。

(2004 年青森県)

[解答欄]

[解答]酸性雨

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtype.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dan/> Tel (092) 404-2266】